

アンケート調査についてのお礼

編集事務局

はしがき

1月号にて、「牧草と園芸」について、アンケート調査をお願いし、多くの読者の方々から、ご返信をいただきました。まずもって厚くおん礼申し上げます。

ここでは、調査結果の概要と、採用させていただいたご意見、更には編集事務局からのお願いを要約させていただきます。

アンケート調査結果のあらまし

「牧草と園芸」誌の送付が不要との返答：81名
理由として：重複送付されているから、酪農・畜産の指導的立場を退いたから、高齢になり、農家の現役を離れたから、組織統廃合に伴う、部数の減少、雪印種苗のHP（ホームページ）から引いているので、……というような返答に集約されます。

「牧草と園芸」誌への要望は？ 都府県：48名
北海道：11名から具体的な返答がありました。
その内容：編集見なおしを、良しとする。A4版への変更と、レイアウトの変更が見やすい。それぞれの返答者が専門とする、カテゴリーの強化。
年間購読料を年会費として徴収しては？ 逆に、無料なので是非継続送付を!! 編集計画を立案するうえで、貴重なご意見が多々ありました。紙面充実へ役立てます。

送付先の住所、団体・組織名、宛先等の変更・修正連絡：都府県で130部、北海道で37部、となっています。試験機関・大学等の組織変更、酪農協、地方自治体窓口の統廃合、更には郵便番号の変更、など多岐にわたっています。

採用させていただいたご意見

「牧草と園芸」が左開き、北海道版「雪たねニュース」が右開きで、ファイルしづらいとのご指摘があり、「雪たねニュース」も左開き、横文字へ変更することにしました。

【特集号】についての期待も沢山いただきました。【植生や緑化】、更には、「牧草と園芸」であるから、【園芸や緑肥】についても、との意見が寄せられました。実現に向け努力したいと思います。

事務局からのお願い

名簿の手直しは、連絡を受け次第、随時行ってきました。しかし、今回のアンケートでは167名から、何らかの修正連絡をいただき、意外と多いなと感じました。一年に一度は必要かと感じております。

“雪印種苗のホームページから引いているので、送付は結構です”というご意見(返信)に接し、ハットしました。製作・印刷費用より、郵送料が高くていっているのが実情で、このような読者が増えていただければ、実にありがたいなと感じました。皆さんも一度トライしてみてください。会社の経営概況等も見ることが出来ます。

「牧草と園芸」誌の郵送読者数は、都府県が3,300名、北海道が1,800名となっています。従って、記事的には、都府県のウエイトが高まります事、ご理解ねがいます。